

2023年11月22日

各 位

日本軽金属ホールディングス株式会社

日本軽金属株式会社

蒲原製造所で小学生の工場見学受け入れ

日本軽金属ホールディングス株式会社（代表取締役社長：岡本一郎、本社：東京都港区、以下：当社）は、蒲原製造所（静岡県静岡市）において、近隣小学校生徒の工場見学を受け入れました。見学は2日にかけて行われ、11月7日に静岡市立由比小学校および静岡市立由比北小学校（5年生・計46名）、11月13日に富士市立富士川第一小学校（5年生・計61名）を受け入れました。

この見学会は社会科見学の一環として実施され、見学を通じて働くことや製造現場への理解を深めていただくことを目的としています。当社蒲原製造所では、由比小学校・由比北小学校は一昨年より3回目、富士川第一小学校は初めての受け入れとなりました。

当日は、児童が授業でも触れる「ロボットを用いたモノづくり」、「環境に配慮した発電方法」、「働く人の思いを知る」というテーマで、蒲原製造所内にある日軽金 ALMO 株式会社（代表取締役社長：畑本敏治、本社：東京都港区、以下：日軽金 ALMO）熱交製品課、日軽蒲原株式会社（代表取締役社長：岡田栄之、本社：静岡県静岡市、以下：日軽蒲原）押出工場、富士川第二発電所を見学いただきました。



日軽金 ALMO での見学



水力発電設備での見学



日軽蒲原での見学

自動車向けをはじめとした多数のアルミニウム加工品を扱う日軽金 ALMO 熱交製品課と日軽蒲原押出工場では、自動ロボットが加工を施しながら製品が作られていく過程を見学いただき、富士川第二発電所では、ダイナミックな発電設備の見学を通じて水力発電の仕組みを学んでいただきました。手際よく製品加工を行うロボットを見た児童からは、「目にも留まらない速さで動いていて、びっくりした」との感想をいただきました。



質問風景

また見学後には、当社グループで扱うアルミニウムのことや従業員の仕事内容に関する質問を多数いただきました。中には「安全に仕事をするうえで大切にしていることは何ですか？」といったものもあり、児童たちの素直な質問に従業員も驚かされました。

日本軽金属グループでは、今後も地域の皆さまから愛される企業を目指して、グループの持ち味を生かし、各種イベントや交流機会の創出に注力していきます。

以 上

本件に関するお問い合わせ先：日本軽金属株式会社 広報室（Tel：03-6810-7160）